

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

大川の滝

宮浦小学校 五年 日高 文

ぼくは、三年生のとき、屋久島一周をしたとき、大川の滝に行きました。大川の滝はくりにあります。大川の滝に行くのもすこく大きい音がなっていました。近くに行くとき、水しぶきがとんで来ました。大川の滝は屋久島最大の滝です。大川の滝の音はいろいろな音がします。

大川の滝は島南西部の海岸近くにある。大川の落差で八十八メートルもの落差をこうかいな水しぶきを上げています。きに流れ落ちます。ぼくは、大川の滝にまだ一回しか行かなかった。たことがありません。だからまた行けるときがあらまたいきたいです。ぼくは、屋久島の中で一番すきな滝は大川の滝です。

そして、滝の流れはどれくらいはやいのか、水がおちるところの深さはどれくらいなのか、なともっとたくさんを知ってまた、

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



